

平成28年度 教育事業

家庭の教育力を高める「ファミリーキャンプ3月②・③」

- 1 趣 旨 自然体験活動を通して家族の絆を深め、家族相互の交流を図る。
- 2 期 日 3月② 平成29年3月11日(土)～12日(日) 1泊2日
3月③ 平成29年3月18日(土)～19日(日) 1泊2日
- 3 対 象 者 キャンプや自然体験に興味のある家族
- 4 募集定員 各回9家族(30人程度)
- 5 参 加 者 3月② 9家族31人
3月③ 10家族35人
- 6 指 導 者 国立大隅青少年自然の家職員
- 7 日程と主な活動



時 刻	1日目(土)	時刻	2日目(日)
14:30	受付(本館)	6:00	起床・部屋の整理・テント撤収
15:00	出合いのつどい	7:50	荷物移動
15:30	プラ板クラフト	8:10	朝食(レストラン)
17:30	移動	9:10	草木染め ・シャリンバイ染め ・ヤシャブシ染め
18:00	夕食(レストラン)	11:15	アンケート記入
19:00	木エクラフト ・動物ペンダント ・どんぐり	11:30	別れのつどい
22:00	就寝(本館宿泊棟)	11:40	解散

8 事業運営

- (1) 今回は、創作活動を中心に、子供も大人も共に楽しめるプログラムを計画し、家族の絆や家族間の交流を図れるように工夫した。
- (2) 草木染めに関しては、施設の周辺で採取できる自然材料をもとに、準備・計画を行い、身近なものから作品ができあがるように工夫した。

9 事業の実際

- (1) プラ板クラフトでは、子供も大人も楽しめるように、材料をセレクトしたり、レジンで仕上げをしたりできるように工夫した。プラ板が収縮される様子が驚いたり、レジンで仕上がった作品を早速身に付けたりと家族で楽しく取り組む姿が見ら



れた。

(2) 木エクラフトでは、どんぐりやマツボックリ、小枝など自然にある素材を生かしてペンダントや置物を制作した。それぞれが創意工夫しながらオリジナリティたっぷりの作品ができあがった。完成した作品を家族や家族間で鑑賞しながら、楽しい時間を過ごすことができた。



(3) 2日目の草木染めでは、施設周辺にあるシャリンバイとヤシャブシを原料に、染め体験を行った。しぼりを入れる過程では、板しぼりやひもしぼりを中心に家族や個人で工夫しながら取り組んでいる姿が見られた。染め液や媒染液は参加者が選択し、しぼりを外して作品を見た瞬間、歓声があがる様子が見られた。できあがった作品をみんなで鑑賞しながら草木染めの体験を楽しんだ。



10 参加者の感想

- 子供たちが何事にも積極的に取り組み、楽しい時間が過ごせました。草木染めの皆さんのできあがり感動しました。
- プラ板クラフトも大人も十分楽しめ、草木染めもきれいな色で作品ができあがり、とても楽しかった。
- スタッフたちの笑顔がとても素敵です。内容の濃いプログラムでした。夜の自由時間がもっとあれば、学習とリラクスのバランスがとれると思います。
- 初めての参加でしたが、他の方との交流がとても楽しかったです。



11 成 果

- ものづくり中心のプログラム構成となったが、親子とも集中して取り組み、思い思いに作品を製作することができた。
- 複数の家族を混合して班を構成したため、各家族間での交流がなされ、親子とも新たな人間関係の構築がなされた。

